

(別紙5)

補助事業番号 27-1-102
補助事業名 平成27年度 学術・文化の振興のための活動 補助事業
補助事業者名 一般財団法人大阪デザインセンター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ものづくりや社会課題を解決するためには、デザイン思考法を活用することが有効であること、デザインの力、デザインの価値を、デザイン・シンポジウムによって市民、企業に広く訴える。

また、デザイン学生にデザイン事務所でのインターンシップの機会を提供して、ものづくりやデザイン業界の人材育成に寄与する。

(2) 実施内容

① デザイン・シンポジウム

(<http://www.osakadc.jp/event/2015/1203152121.html>)

重要なデザインテーマでもある「食」を取り上げ、食品の商品開発だけでなく、食に関わるライフスタイル全体をデザインして、ブランド化して、消費者に提案する手法、フランスの食文化との違いを講演により紹介した。

あわせて、ブランド戦略、地方創生、海外展開なども論点とした。



講師 渡部紘士氏



パネル・ディスカッション

(別紙5)

② デザイン・インターンシップ

(<http://www.osakadc.jp/training/internship.html>)

デザイン教育の初期段階にあって、将来の職業としてのデザイナーを志望する学生に対して、デザイン事務所での就業体験を通じ、必要な知識や技術の習得と、社会人として職業観の醸成を図った。



学生と受入れデザイン事務所とのマッチング会



研修風景

2 予想される事業実施効果

① デザイン・シンポジウム

講演者は、ペルソナを設定してニーズを先取りするとともに、特に、「新しく市場を作る」という意識での商品開発を行っており、正にデザイン思考を昔から実践している。

デザイン思考を行う人々が増え、社会の創造性が高まり、生産性、モノづくりが活発になることが期待できる。

② デザイン・インターンシップ

デザイン系の学生が、進路選択の重要な時期に、インターンシップの経験を行えたので、よりはっきりと、自信と目的意識を持って、就職活動に取り組める。

結果として、企業や社会に対して、デザイン意識の高いデザイン人材を提供できる。

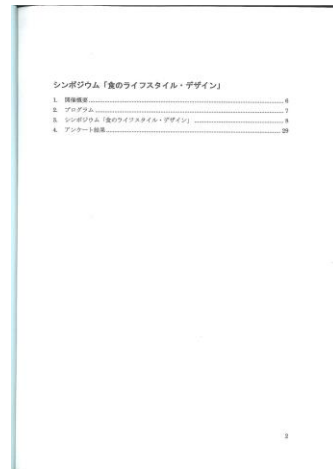
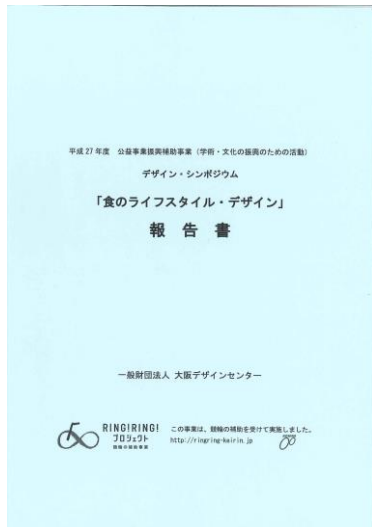
3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

① デザイン・シンポジウム「食のライフスタイル・デザイン」報告書

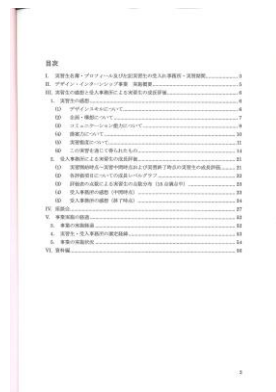
(別紙5)

(http://www.osakadc.jp/event/pdf/report_symposiumH27.pdf)



② デザイン・インターンシップ報告書

(<http://www.osakadc.jp/training/pdf/recruit/h27intern-houkoku.pdf>)



(2)(1) 以外で当事業において作成したもの

無し

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人大阪デザインセンター (オオサカデザインセンター)

住所： 〒559-0034

大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビル10F

代表者： 理事長 越田英喜 (コシダ ヒデキ)

担当部署： 庶務部 (ショムブ)

(別紙5)

担当者名： 専務理事 吉原康文 (ヨシハラ ヤスフミ)

電話番号： 06-6615-5571

F A X： 06-6615-5573

E - m a i l： y_yoshihara@osakadc.jp

U R L： <http://www.osakadc.jp/>